

林農林水産大臣が「『木づかい運動顕彰』感謝状贈呈式』及び「森とつながる都市での木づかいシンポジウム」に出席

10月1日、林農林水産大臣が東京都内で開催された「『木づかい運動顕彰』感謝状贈呈式』及び「森とつながる都市でのシンポジウム」に出席しました。

林野庁では、木材利用の意義を広め、国産材利用を拡大していくための国民運動として「木づかい運動」を展開しています。特に毎年10月は「木づかい推進月間」として、賛同団体により、様々なイベントが集中的に実施されます。本年は、「木づかい推進月間」のキックオフイベントとして、「『木づかい運動顕彰』感謝状贈呈式』及び「森とつながる都市での木づかいシンポジウム」が10月1日に開催されました。

林農林水産大臣は、感謝状の贈呈を行うとともに、シンポジウムに出席し、来賓挨拶を行いました。挨拶では、「日本の森林は、木を植える時代から、木を使う時代へシフトしている。様々な分野での木材利用を積極的に行っていただきたい。」と、木づかい運動推進の重要性を訴えました。



感謝状受賞者と林農林水産大臣 (写真中央)

シンポジウムにて来賓挨拶を行う林農林水産大臣

10月15日は「きのこの日」

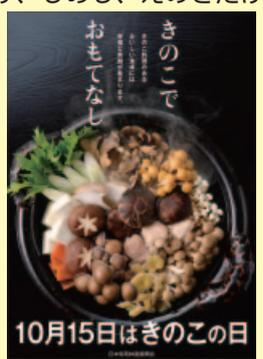
以前6月号で「乾しいたけの日」について御紹介させていただきましたが、今回は「きのこの日」です。

きのこの消費拡大と生産振興を目的に、きのこに関する正しい知識や、健康食品としての有効性、調理方法等の浸透を図るため、日本特用林産振興会によって制定されたものです。

秋は天然のきのこも多く採れる時期で、きのこ狩りなど山の幸を実感できる季節です。特に10月は秋の深まりとともに鍋料理を中心にきのこが最も多く流通する月であるため、その中日の15日が「きのこの日」とされました。

「きのこの日」にあわせて、林野庁と関係団体は連携して、都内小学校におけるしいたけ、しめじ、えのきたけ等きのこをふんだんに使った学校給食の提供や、農林水産省図書館・林野庁図書館においてのきのこ関連図書の企画展示などの普及活動を行うこととしています。

皆様も「きのこの日」を機会に、和洋中どんな料理にも活躍する「きのこ」をぜひたくさん味わってください。



林野庁 プレスリリース

9月4日	「只見」及び「南アルプス」のユネスコエコパークへの推薦決定について
9月6日	「地方農政局長・森林管理局長等会議」の開催について
9月6日	「乾しいたけの消費拡大に関する意見交換会」の開催について
9月6日	木材利用ポイントの申請・発行状況について(平成25年8月末時点)
9月10日	「第12回 聞き書き甲子園」参加高校生と「名手・名人」の組合せについて
9月11日	平成24年 特用林産物の生産量(速報・主要品目)について
9月18日	加治屋農林水産副大臣の国内出張について
9月27日	平成25年度「木づかい推進月間」について
9月30日	「平成24年度 国有林野の管理経営に関する基本計画の実施状況」について
9月30日	「森林分野における国際的な動向等に関する報告会」の開催及び一般傍聴について
9月30日	林農林水産大臣の「『木づかい運動顕彰』感謝状贈呈式』及び「森とつながる都市での木づかいシンポジウム」への出席について

9月30日、第2次安倍内閣における農林水産省の副大臣・政務官が任命されました。



えとう たく
江藤 拓
農林水産副大臣(再任)



よしかわ たかもり
吉川 貴盛
農林水産副大臣



おぎと やすひろ
小里 泰弘
農林水産大臣政務官



よこやま しんいち
横山 信一
農林水産大臣政務官

発行／林野庁
〒100-8952 東京都千代田区霞が関1-2-1
電話 03-3502-8111(代) FAX03-3591-6505

編集／株式会社リベンス 千葉県千葉市中央区亀岡町3-4
印刷／株式会社コムラ 岐阜県岐阜市三輪がらんとびあ3

<http://www.rinya.maff.go.jp/>

リサイクル適性 (A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

 本誌に使われている紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。